木沢地已自治協議会だ

令和2年8月号

野木沢自治センタ 電 話 FAX ◇発行責任者 26-4939 26-3135

:センター 内 近 光 慶

野

木沢地区自治協議会安全安心部会開催される

なの英知で、住み良い豊かな、 会長矢吹重光) で大変な時期ですが、協議会の理念 木沢自治センターで開催しました。 、吹重光部会長より新型コロナウイルス 木沢 地 区自治協議会安全安心部 が去る7月16日 (木) 魅力ある地 会 「みん 19 時、 (部

事故等を未然に防止し、青少年の健全育成 域を創ろう」とあいさつがありました。 8月31日まで夏季防犯巡回運動実施する。 を図るため、令和2年8月1日~令和2 ①防犯巡回運動は、 青少年の非行及び事件・ 年



部会長の矢吹重光さん左

副部会長曲山正一さん中央手前

5

について地区災害に対応マニュアルの 砂災害、火災、 した。 について協議しました。 又、町陳情及び県(土木事務所) ⑤防災訓練マニュアル、 安否確認、 地震、 風 調 水害、 書、

管理、 田づくりに協力 自治協議会総務地域づくり部会 野木沢地区

り7月4日(火)宇佐美幸雄様休耕田をお 物調査をJAあぶくま指導員のお世話にな 借りして実施されました。 年生の学習の一環とし 総 務地域づくり部会が田づくりに協 て、 田んぼの生き

物を採取しておりました。 ま指導員が準備しました網とケースを持っ 子供たちは早速田んぼに入りJAあぶく 当日は、 長靴に水が入るのも気にしないで生き 降雨の合間を縫って行われました。 雨の中で実施が危ぶまれました

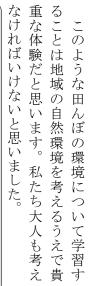
たあと、 し生き物の説明を行いました。その中には その採取しました生き物をト JAあぶくま指導員が図鑑を配布] た入 れ

> 5 わ

故ゼロ達成は、 2日(土)午後12時30分~実施 野小による鼓笛パレードを令和2年9月1 成する予算確保の検討をいただきました。 こ、標語コンクール看板が古くなり新規作③標語コンクール看板新規作成予算につい ④野木沢地区3, 職旗作成することになりま 000日連続交通死亡事

算の執行状況を報告しました。 並びに地域自治交付金及び各事業の 資機材の準備等 作成 土 要

も驚いていました。 大変貴重な生き物も 1 て、 子供 たちも 教員



今年度初めてのミニディ

ロナウイルス感染予防の為変更し、 との交流を予定しており れま 日(水)に今年度初めてのミニデ S れ あ いの広場 7 月 は のぎさわの会開 「のぎさわの会」 野木沢保 ましたが、 育 所の園児 が 7 イが 催 新 児 が 7 型 た 行 月 笑

1



田んぼの生き物を採取する児童

②野木沢地区秋の交通安全・防犯運動

ヨガと食事についての講演を行いました。

われました。 委員3名、、自治センター職員他含め総勢4名で行 回は食事提供がなかった為ボランティア4名、 今月担当は二班であり、鈴木長治班長を中心に今 民生

ありました。 なかった状況が続き、今回のミニディ「のぎさわの 会」を心待ちにされていた方が多く、 参加者も、 自粛ということでなかなか交流が持て 21名の参加が

上真由美先生です。 今回の笑いヨガの講師は昨年も来ていただいた井

は栄養と笑いということで楽しい笑いョガを実践で 大切さについて話を頂き、その後健康を保つために先生は管理栄養士の資格もあり栄養面での食事の

全体で笑い、 き込まれ 先生の話に引 参加者一同、 行いました。

過ごすことが るかのように 今までのスト レスを発散す 時間を

から7月まで できました。 後に3月

にお祝いとし の誕生者10名 て花束を渡し、

度の皆勤賞者 合わせて昨年

井上真由美先生と参加者

4 名

に賞状を

ることができて良かった。」「ミニディが始められ てよかったと安堵の思いでありました。 て良かった。」などの声があがり、開催した側もやっ 渡し祝福した。参加者からは「また、こうやって来 石川地区内でもミニディを再開した地区は野木沢

二瓶光男さん担当です。 地区が最初である。次回 8月5日(水) 班長

八月の野木沢地区行 情 報

日 土 野木沢駅環境整備

兀 日 火 敬老会実行委員会

五. 日 (水) ミニディのぎさわの会

九日 日 中野区藤田城跡整備

十日 月 山の日

十八日 火 鼓笛パレード団体長会議

二十日 未 野小第二学期始業式

二十一日 金 長寿会町長杯GB大会

一十六日 (水) のぎさわの会事前班会議(4班)

三十月 (日) 中野区・ 曲木区・塩沢区秋季道普請

野木沢地区

自治協議福祉部会開催される

ない状況にあり、その自粛も緩和され7月22日に部 \mathcal{O} 会議を開催することができました。 為、 令和2年度に入り、 集団での会議が開催できず、 新型コロナウイルス感染予防 活動自体ができ

部会長、副部会長を中心に今後部会運営がすすめら 副部会長に心配ごと相談員、 れる形となります。 |部会長に心配ごと相談員、吉田和子氏が就任し、総会にて部会長は民生委員方部長、鈴木長治氏、

その最初の取り掛かりとしての会議を行い

ました。

会の活動につい 後の自治協議会 中での福祉部 内容として今

報の共有を図り 握を行う為のア を具体化しまし しての活動内容 活動内容の見直 内容を確認、 各種団体の活動 ンケート実施や 地域ニーズの把 て検討し、 福祉部会と まず 情

たしました。 今後その内容を基にさらに進めていくことで確認

AED野木沢自治センターに設置される。

要性・重要性について認識し町当局へ設置をお願い 当センターでAED (自動体外式除細動器) の必



正面玄関入って右側に設置

福祉部会の活動について検討